

緊急事態宣言に伴う弊社の対応および新型コロナウイルス対策についてのお知らせ(4/10 更新)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言が4月7日に発令され、当該宣言に伴う休業要請対象が4月10日に東京都によって発表されました。

この発表により、適切な感染症対策を講じている小規模学習塾は対象外となりましたので(大阪府も同様の見通し)、休校措置から生じる学力不安や共働き家庭の受け皿として、弊社が運営する「家庭教師のコーチング1」および「個別指導コーチング1」は通常営業を続けていく所存です。

営業を継続するにあたり、以下のような感染症対策を講じております。

1.手洗い・手指除菌

厚労省による2月25日発表の「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」および3月28日発表の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」によると、新型コロナウイルスの感染経路については、飛沫感染および接触感染が中心だと考えられています。加えて、「換気の悪い密閉空間」「多くの人が密集」「密接した距離での会話」の3条件が同時に重なる場合も感染リスクが高いことされています。

弊社教室はブースごとに区切られている個別指導のため、生徒同士の距離が保たれ、密集を避ける環境であるため、不特定多数の人からの飛沫感染は避けることができます。

また、接触感染を避けるため、弊社社員・スタッフはもちろんのこと、生徒・保護者にも入室時の手洗いと、アルコールもしくは水成二酸化塩素による手指除菌を実施しています。

また、家庭教師では訪問時にご家庭で手洗いをさせていただいた上で授業を実施しています。

※水成二酸化塩素は病院や飲食店などで使用される人体への安全性が高く、強い除菌効果がある除菌薬です。

2. 机・ドアノブなどの除菌

同発表では新型コロナウイルスの感染力については様々な事例があるとされ、はっきりとわかっていません。

机などの教室の備品やドアノブからの接触感染を避けるため、アルコールもしくは水成二酸化塩素によって授業後の教室の除菌を行っています。

3.換気の徹底およびプラズマクラスター空気洗浄機の導入

同発表では新型コロナウイルスの空気感染は起きていないと考えられていますが、換気の悪い密閉空間は感染リスクが高まる可能性があるため、弊社は全教室の換気を徹底しています。

さらに万全を期して、全教室にプラズマクラスター空気清浄機を導入しています。

2004年の「シャープと北里研究所との共同研究」によるとプラズマクラスター技術はコロナウイルス科であるSARSウイルスなどに効果があるとされているため、新型コロナウイルスへの効果も期待されています。

4.全スタッフの検温とマスク着用

弊社の全スタッフは検温による体調管理を行い、「風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合」「強い倦怠

感や呼吸困難がある場合」は即刻授業を停止し、新型コロナウイルス感染症電話相談窓口へ相談することを義務付けています。

さらに、体調に問題がない場合でも、無症状感染の可能性を踏まえ、全スタッフマスク着用の上で業務にあたり、飛沫感染を徹底して防いでいます。

また、生徒・保護者に対しても「検温による体調管理」と「通塾時のマスク着用」をお願いしています。

5.WEB 授業の実施

現在、希望するご家庭には「家庭教師のコーチング1」「個別指導のコーチング1」とともに WEB による遠隔授業を提供しています。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上